



ねもと いっぱんしつもん 根本あつ子の一般質問

2023年9月6日



質問の映像を見られます！

きゅうしょく きょういく いっかん かんぜんむしょうか 給食は教育の一環として完全無償化を

問 給食は「教育の一環」(教育の中の一部)だと思いますが、市長の考えはどうか？

答 教育の一環であると認識しています。

問 憲法26条には「義務教育は無償(無料)とする」とあります。教育の一環なら無償化しますか？

答 扶養している第3子以降の給食無償化を行いました。全員の無償化は考えていません。

ねんねん、給食の無償化もとめる声が大きくなり、無償化する自治体がふえています。白井市の試算では給食無償化のための費用は市の財政の約1.33%です。千葉県内でも白井市より小さな9町が無償化を実施しています。また、いすみ市や多古町では小中学校の全員を無償化にしながらオーガニック給食を行い、地元の農家さんと協力して地産地消を進めて、学校と農家が食育や体験農業を行うなど地域ぐるみで子育てを行っています。白井もできるはずです。



たいじょうほうしん よぼうせつしゅ ほじょきんせいど 带状疱疹の予防接種に補助金制度を

問 带状疱疹にかかる人は全国で年間60万人と推定されています。80才まで3人に1人が発症するとされています。今年、带状疱疹予防接種への補助を行っている自治体は、3月には56自治体だったのが、7月には254自治体と、4.5倍に増えています。白井市も補助を考えていますか？

答 予防接種は予防の選択肢の1つであり、食事、睡眠、運動と日頃から健康管理に努め免疫力を維持することが大切です。現在、国が定期接種を検討中なので国の動きを注視していきます。

免疫力の維持が大切だと言いますが、加齢とともに免疫力は低下します。また、コロナ禍でストレスも多くますます免疫力が落ちていきます。带状疱疹ワクチンは夫婦で8万から10万円と高額です。年金生活者には、補助が必要です。



せんきょうやく きいんかつどう ほしら かんたん か じつげん 選挙公約は議員活動の柱！簡単に変えず実現を

私の公約は、「学校給食無償化」「18歳まで医療費無償化」「生理用品の無償配布」「補聴器購入助成」「国保(国民健康保険税)・介護保険の値下げ」「移動手段の確保」です。

某政党の白井市議の公約も、日本共産党と同じく「学校給食無償化」と「国保値下げ」でしたが、「給食を無償化すると質が落ちる可能性が高いから必ずしも市民のためにならない」「国保値下げより維持が大事」だからと、数カ月で公約を撤回してしまいました。しかし、上に紹介したように、給食の「無償化」と「質のよさ」は両立できます。公約は議員にとって大切な「市民との約束」です。簡単に取り下げず、ぜひ一緒に実現したいです。



3カ月後!!

市長が带状疱疹ワクチンの補助を行うと表明！

市長は議会中の12月4日、带状疱疹ワクチンへの補助ができるよう、来年度の予算をくむように職員に指示したと発言しました。共産党を含め複数の議員が続けて要望した成果であり、本当にうれしく思います。